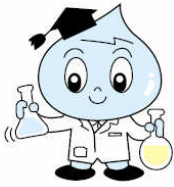




水道事業体	内容（広報活動）
東京都水道局	<p>3 事業者とのコミュニケーション</p> <p>水道局では、「安全でおいしい水プロジェクト」の一環として平成17年度から「水道工事イメージアップコンクール」を実施し、水道工事現場の一層のイメージアップを図っています。</p> <p>「水道工事イメージアップコンクール」は、水道工事の内容や必要性等の説明及び広報にかかわる優れた取組に対し、当該仕事を担当した事業者（請負者）を表彰するものです。</p> <p>平成18年度の応募件数は66件、受賞は12件で、今回の受賞対象工事の取組は、地域環境に配慮した適切な住民対応や局事業に関する積極的な広報活動など、いずれも優れた内容であり、また、受賞工事のすべての取組において美化活動など清掃活動が実施されていました。</p> <p>お客さまからは、どのような内容の工事を行うのかなど施工に関する情報を的確に伝えてもらいたいという要望が大変強くなってきています。今後も、水道局では近隣住民や環境に配慮した工事を実施するよう、より一層の創意工夫を加えながら事業者と協力していくとともに、優れた取組の工事を実施した事業者に対しては、コンクールで表彰し、水道工事のイメージアップを図り、お客さまの水道工事の必要性についての充分な御理解と御協力をいただくよう努め、安全で円滑な水道工事の施行に役立てていきます。</p> <p>出典）東京都水道局ウェブサイト（環境報告書平成19年版） http://www.waterworks.metro.tokyo.jp/pp/kh19/pdf_index.html</p>
横浜市水道局	<p>●水道モニター 年間を通して水道事業について知っていただくため、施設見学会(3回)や懇談会(1回)、アンケート(3回)などを実施し、意見や提案をいただいています。19年度委嘱人数107人。</p> <p>●インターネットモニターアンケート インターネットを利用して広く皆さまのご意見をお聞きするアンケートです。(19年度実施回数1回、回答数32件)</p> <p>●広報ビデオやパンフレットによる水源かん養林の紹介 横浜市の水源地である道志水源かん養林の働きや育成作業などについて、ビデオ「緑のダム」やパンフレット「道志水源かん養林」で紹介しています。ビデオは貸出を行っています。</p> <p>●出前水道教室【対象：小学4年生】 小学4年生の社会科のカリキュラムの一つとして、水道局職員が小学校へ直接伺い、水源から蛇口までの水の流れの説明や、ろ過実験など参加体験型のプログラムを実施しています。 水の循環の説明の際に、良好な水質と水量に影響のある水源かん養林の重要性や水源保全についてのPRを行い、環境教育及び環境学習の促進に寄与しています。19年度実績131校139回</p>  <p>●親子水道水質教室【対象：小学生、保護者】 小学生を対象として、浄水場の見学やろ過実験、水質検査を実際に体験し、安全な水道水ができるまでを学びます。19年度は、52組の親子が参加しました。</p>  <p>●浄水場の見学【対象：小学4年生、一般】 小学4年生を対象に、社会科の授業のひとつとしてわかりやすく学習できるプログラムを実施しています。また、一般の方の見学も随時受け付けています。19年度からは、30名以上の団体を対象として第二土曜日の見学の予約も受け付けています。 19年度は、16,000人以上の方々の見学がありました。</p> <p>●水と緑の防衛隊～道志水源かん養林下草刈ツアー～【対象：小学生から一般】 横浜の水源地、山梨県道志村で下草刈りを体験し、水源かん養林の働きや大切さを学びます。19年度実施回数4回、参加人数118人</p>  <p>●ジュニアボランティアによる道志水源林ボランティア活動【対象：高校生】 市内高校生による山梨県道志村の水源地林整備作業を行っています。この活動を通じ、水道事業や環境保全の重要性への理解を深めてもらう一方で、将来さまざまなボランティア活動へ興味をもってもらうためのきっかけとしても活用しています。19年度は111人の高校生に参加していただきました。</p> <p>●水道施設見学会【対象：一般】 ダムなどの水源地や市内にある浄水場を見学し、水道事業や水源保全に対する理解を深めていただく取り組みです。</p> <p>出典）横浜市水道局ウェブサイト（平成20年版環境報告書） http://www.city.yokohama.jp/me/suidou/kyoku/torikumi/kankyohozen/kankyo-houkokuksyo.html</p>

水道事業体	内容（広報活動）
<p>横須賀市上下水道局</p>	<p>水道と下水道への関心を高めるため、広報紙やパンフレットなどを活用するとともに、施設見学会を企画しています。これらの活動の中で、環境保全に対する広報を実施し、皆さまの理解と協力をお願いしています。</p> <div data-bbox="437 360 855 651" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p style="text-align: center;">「よこすか水道 水の広場」</p> <p>水道事業にご理解を深めていただくため、「よこすか水道 水の広場」を開館しています。横須賀水道の歴史や災害対策を紹介しています。またパソコンで遊ぶ水道クイズなどを用意しています。</p> <p>■場 所：湘南国際村3丁目1 湘南国際村配水池1階</p> <p>■開館時間：AM11:00～PM4:30</p> <p>■休 館 日：毎週火曜日 ただし、火曜日が祝祭日の場合は開館し、翌水曜日が休館日となります。</p> </div>  <p>出典) 横須賀市上下水道局ウェブサイト（平成18年度環境レポート） http://www.water.yokosuka.kanagawa.jp/ir/index.html</p>
<p>川崎市水道局</p>	<p>1 広報広聴業務 環境推進対策</p> <p>水道関係情報について、常に適切に広報・広聴を行い、市民の理解と協力が得られるよう、次の活動を実施しています。</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) 「かわさきの水道」等の広報紙配布 (2) インターネットホームページの開設 (3) 「使用水量のお知らせ」による広報 (4) 「水道週間」等の行事 (5) 浄水場の施設見学 (6) 水質検査計画の公表 (7) 「市民意識アンケート調査」等の広聴活動  <p>出典) 川崎市水道局ウェブサイト（平成19年度決算版環境報告書） http://www.city.kawasaki.jp/80/80syomu/home/manage/19k_houkoku.htm</p>
<p>神奈川企業庁</p>	<p>水道学習講座</p> <p>県営水道の職員がお客さまのもとへお伺いして、水道についてお話をさせていただく水道学習講座を平成19年度から開始しました。企業庁の行っている事業や施策について知っていただき、水道水の安全性など県営水道への信頼を高めていただけるよう、職務の中で得た知識を講座にてお届けしています。平成19年度は、相模原市や鎌倉市、綾瀬市の市民やグループの方々、計104名に参加いただきました。</p>  <p>水道教室</p> <p>県営水道給水区域内の小学校4年生を中心に、県営水道の職員が小学校に出向き、「水道」の授業をお手伝いする水道教室を平成19年度から実施しています。「蛇口から出る水道水はどこから来るの?」「水道水のつくりかたは?」などについて、ビデオやスライド、実験を交えながら、分りやすく説明しています。平成19年度は、平塚市や藤沢市、茅ヶ崎市などの9校で実施し、計1837名の児童が参加しました。</p> <p>ペットボトル「さがみの水」</p> <p>水道水のおいしさを再認識していただくとともに、水源保全の重要性を啓発することを目的に、緑豊かな丹沢の山々の水を集めた清流・早戸川の伏流水からできた水道水で、ペットボトル水「さがみの水」を作りました。イベントなどで配布しているほか、各水道営業所等でも販売しています。</p> <div data-bbox="437 1749 740 1877" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> ・内 容 量 500ml ・採 水 地 鳥屋浄水場(相模原市) (原水は早戸川の伏流水) ・賞 味 期 限 製造の日から2年 </div>  <p>出典) 神奈川県企業庁ウェブサイト（環境報告書(平成19年度決算版)） http://www.pref.kanagawa.jp/osirase/kigyosomu/kankyo/index.htm</p>



水道事業体	内容（広報活動）																																
<p>神奈川県企業庁</p>	<p>■ 水源林保全体験イベント</p> <p>県営水道では、水資源の大切さや水道事業への理解と関心を高めていただくことを目的に、平成17年度から水源林保全体験イベントを開始しました。</p> <p>平成19年度は引き続き、県営水道上流域の水源林等において、下草刈りの実体験を通し、水源林保全の大切さについて理解を深めてもらう「下草刈り等体験イベント」を宮ヶ瀬湖畔園地（清川村）及びイタリー水源（箱根町）で実施し、親子連れを中心にのべ58名の参加をいただきました。</p>  <p style="text-align: right;">下草刈り体験 (箱根町イタリー水源林)</p> <p>1 水道記念館</p> <p>県営水道発祥の地、寒川町にある水道記念館は、寒川第1浄水場跡地の旧ポンプ所を利用し、県営水道の広報施設として、昭和59年4月に県営水道50周年を記念して設置したもので、平成15年3月には県営水道70周年を記念し、より一層親しまれる県営水道のシンボルとして再整備しました。</p>   <p>「水」や「水道」について、体験しながら理解していただける施設として親しまれており、平成20年6月には、リニューアル後の来館者数が20万人になりました。</p> <p>2 水・自然エネルギー体験事業</p> <p>企業庁では、(財)神奈川県企業庁サービス協会と共に、県民の皆さまに水資源の保全や有効利用、自然環境への配慮など水を取り巻く現状について理解と関心を深めていただくために体験事業を実施しています。</p> <p>平成19年度は、小中学生を対象とした水源林の観察や河川敷での美化活動などの体験事業や、一般の県民の方を対象とした水道施設や太陽光発電設備などの自然エネルギー施設等の見学会を実施しました。</p> <p>水生生物等ウォッチング体験</p> <p>親子対象事業（小・中学生及びその保護者）</p> <table border="1" data-bbox="767 1137 1058 1223"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>参加者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>水・自然エネルギー体験（2回実施）</td> <td>170名</td> </tr> <tr> <td>水生生物等ウォッチング体験</td> <td>40名</td> </tr> <tr> <td>水源の森林づくり体験（2回実施）</td> <td>84名</td> </tr> </tbody> </table> <p>大人対象事業（一般県民）</p> <table border="1" data-bbox="456 1178 748 1223"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>参加者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>水道施設等見学会（4回実施）</td> <td>152名</td> </tr> </tbody> </table> <p>4 水道に関する作品コンクール</p> <p>学校や家庭などの日常生活を通じ、水道の大切さと水源である河川等の環境保護を、未来を担う子供たちに考えてもらうため、小・中学生を対象として、作文とポスターを毎年募集しています。</p> <p>平成19年度は、4,497点の作品の応募があり、審査の結果42名の表彰を行いました。</p> <p>平成19年度応募状況 (単位：点)</p> <table border="1" data-bbox="836 1317 1058 1413"> <thead> <tr> <th></th> <th>応募学校数</th> <th>作文</th> <th>ポスター</th> <th>応募作品計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>小学生</td> <td>217校</td> <td>416</td> <td>3,198</td> <td>3,614</td> </tr> <tr> <td>中学生</td> <td>71校</td> <td>370</td> <td>513</td> <td>883</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>288校</td> <td>786</td> <td>3,711</td> <td>4,497</td> </tr> </tbody> </table> <p>出典) 神奈川県企業庁ウェブサイト（環境報告書(平成19年度決算版)） http://www.pref.kanagawa.jp/osirase/kigyosomu/kankyo/index.htm</p>	事業名	参加者数	水・自然エネルギー体験（2回実施）	170名	水生生物等ウォッチング体験	40名	水源の森林づくり体験（2回実施）	84名	事業名	参加者数	水道施設等見学会（4回実施）	152名		応募学校数	作文	ポスター	応募作品計	小学生	217校	416	3,198	3,614	中学生	71校	370	513	883	合計	288校	786	3,711	4,497
事業名	参加者数																																
水・自然エネルギー体験（2回実施）	170名																																
水生生物等ウォッチング体験	40名																																
水源の森林づくり体験（2回実施）	84名																																
事業名	参加者数																																
水道施設等見学会（4回実施）	152名																																
	応募学校数	作文	ポスター	応募作品計																													
小学生	217校	416	3,198	3,614																													
中学生	71校	370	513	883																													
合計	288校	786	3,711	4,497																													

水道事業体	内容（広報活動）
新潟市水道局	<div data-bbox="435 280 1153 324" style="background-color: #f9a825; padding: 5px;">施策 1-2-1 おいしい水プロジェクト</div> <p data-bbox="451 338 1137 394">水道水質に対するお客様ニーズは高度化しており、安全性はもとより、「おいしさ」に関するお客様の関心は高まりをみせています。</p> <p data-bbox="451 398 1137 454">そこで、国が定めた水質基準よりも高いレベルでの本市独自の「おいしさ基準（管理目標値）」を定め、より「おいしい水」の供給に取り組んでいきます。</p> <div data-bbox="451 465 724 589" style="border: 1px solid #f9a825; border-radius: 10px; padding: 10px; margin: 10px 0;"> <p data-bbox="475 483 595 506">【事業・取組み】</p> <ul data-bbox="483 510 703 566" style="list-style-type: none"> ● 新潟市独自の水質目標の設定と管理 </div> <div data-bbox="852 465 1026 651" style="text-align: center;">  </div> <div data-bbox="435 663 1129 707" style="background-color: #f9a825; padding: 5px; margin-top: 20px;">施策 4-1-4 お客様ニーズの把握</div> <p data-bbox="451 721 1121 777">水道局に対するお客様の評価や要望を集約化し、今後の事業運営への参考や日常業務への改善に活用するため、アンケート調査を実施します。</p> <p data-bbox="451 781 1121 837">このほか、モニター制度の導入や経営審議会等第三者機関の設置についても調査・研究を進めます。</p> <div data-bbox="451 880 842 1032" style="border: 1px solid #f9a825; border-radius: 10px; padding: 10px; margin: 10px 0;"> <p data-bbox="475 898 595 920">【事業・取組み】</p> <ul data-bbox="483 925 818 1010" style="list-style-type: none"> ● アンケート調査の実施 ● モニター制度の調査・研究 ● 経営審議会等附属機関設置の調査・研究 </div> <div data-bbox="435 1055 1121 1099" style="background-color: #f9a825; padding: 5px; margin-top: 20px;">施策 4-2-1 情報開示の推進</div> <p data-bbox="451 1113 1106 1191">お客様が水道事業の効率性やサービスの質・内容などを評価できるように、料金設定の仕組みや経営効率化に対する取組み、財務情報等を、ホームページや広報紙などをおして積極的にわかりやすく開示していきます。</p> <p data-bbox="451 1196 1106 1252">また、水道局が行っている環境保全の取組みを、お客様にわかりやすく説明するために、<u>環境会計</u>の導入に向けて調査・研究を進めます。</p> <div data-bbox="451 1294 842 1447" style="border: 1px solid #f9a825; border-radius: 10px; padding: 10px; margin: 10px 0;"> <p data-bbox="475 1312 595 1335">【事業・取組み】</p> <ul data-bbox="483 1339 778 1424" style="list-style-type: none"> ● 料金水準とコスト情報の開示 ● 経営改革取組み情報の開示 ● 環境会計の導入に向けた調査・研究 </div> <p data-bbox="416 1473 1153 1532" style="margin-top: 20px;">出典）新潟市水道局ウェブサイト（新潟市水道事業中長期経営計画） http://www.city.niigata.jp/info/suido/somu/master_plan.htm</p>

水道事業体	内容（広報活動）
富山市上下水道局	<p>イ 情報提供の充実 局ホームページ及び局広報「水とくらし」や、市役所出前講座などを通して、情報提供の機会を拡大するとともに、わかりやすい情報として内容の充実心がけるなど、「お客さまとともに考え行動する企業」を目指します。</p> <p>ウ 水道週間・下水道の日記念事業の開催等によるピーアール 上下水道事業に対する一層のご理解をいただくため、日頃、目にする事のない浄水場や浄化センターの見学会を開催するなど、お客さまに体験の場を提供します。また、小学生に対しては、出前水道教室の開催や、小学生学習用副読本「水と私たち」の配布などによる上下水道についての学習を通し、日常生活に欠かせない水道・下水道の役割や水循環の重要性について理解を深めてもらいます。 さらに、本市の水道水が、立山山麓を水源流域とする恵まれた環境から生まれるおいしい水であることをご理解いただくため、水道水のペットボトルを作成するなど、そのピーアールを推進します。</p> <p>イ 上下水道モニター 水道及び下水道をご利用される市民の皆様の中から上下水道モニターを委嘱し、上下水道事業に対する意見・提言をお聴きするとともに、お客さまの事業に対する理解を深めていただきます。</p> <p>ウ 上下水道事業に関するアンケート 水道及び下水道に対する満足度・料金・サービス内容など、お客さまの上下水道事業に対する評価や要望を把握することにより、お客さまニーズに対応した事業運営とより質の高いサービスの提供に努めます。</p> <p>出典) 富山市上下水道局ウェブサイト（富山市上下水道事業中長期ビジョン） http://www.city.toyama.toyama.jp/suido/kyotu/k_top2.html#1</p>
金沢市企業局	<p>環境保全について、職員の意識向上はもとより、次世代を担う子供たちに対しても出張講座の実施や作文・標語等の募集を通して、環境を守ることの大切さを広く伝えることに努める。</p> <div data-bbox="512 1115 1109 1240" style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>【行動計画】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・職場の環境意識の向上 ・教育現場での出張講座の実施 ・環境についての作文、標語等の募集 等 </div> <p>出典) 金沢市企業局ウェブサイト（金沢市企業局中長期基本計画(マスタープラン2006)） http://www2.city.kanazawa.ishikawa.jp/web/about/about_public_02.html</p>
岐阜市上下水道事業部	<p>① 水道広報紙「水のこえ」 水道広報紙「水のこえ」は、年2回発行して全世帯に配布し、水道水の安全性や水道事業におけるさまざまな情報を提供しています。</p> <p>② ホームページ 上下水道事業部では、市の職員による手作りのホームページにより、水質検査計画及び検査結果、予算・決算、水道料金など情報の提供を行っています。</p> <p>③ 水の資料館 鏡岩水源地区内には平成14年4月に開館した水道資料の展示施設「水の資料館」があります。この施設は旧エンジン室を利用しており、建物は国の有形文化財に登録されています。 館内には、水道の歴史を振り返るコーナーや機器類が展示されています。</p> <p>・水道広報紙「水のこえ」やホームページを通じてわかりやすく情報を開示するとともに、お客様が望む安全性や災害対策の取り組みなどの情報も積極的に提供していきます。</p> <p>出典) 岐阜市上下水道事業部ウェブサイト（岐阜市水道ビジョン） http://www.city.gifu.lg.jp/c/40125110/40125110.html</p>

水道事業体	内容（広報活動）															
<p>浜松市上下水道部</p>	<p>① 情報提供の充実</p> <p>日ごろより、市民の皆様信頼され親しまれる水道を目指してきました。今後もその信頼に応え、より親しみのある水道を目指すため、情報提供等の充実を図ります。</p> <p>ア 広報の充実</p> <p>これまでもホームページや広報誌「はままつ水だより」、また、水道のしくみや料金を案内した「水道ガイド」などにより、給水の申し込みや料金体系など、市民の皆様が水道への理解を深めていただけるよう努めています。今後も、予算・決算の財政状況や水質検査結果の公表、及び応急給水体制など水道に関する情報をわかりやすく提供できるよう、内容の充実を図ります。</p> <p>イ 水道展等のイベント開催</p> <p>市民の皆様に対して水道を身近に感じていただけるような機会として水道展などのイベントや浄水場での施設見学会を開催しています。今後は新たに上水道の仕組みについて、小学生を対象とした出前講座にも積極的に取り組みます。</p> <p>ア 市民アンケート及び顧客モニター制度による意見収集</p> <p>市民の皆様の意見を水道事業に反映させるため、現在行われている市民アンケート調査に加えて顧客モニター制度の導入を図り、さらに水道に対する意見の把握に努めます。</p> <p>イ パブリック・コメントの実施</p> <p>水道に関する主な計画については、市民の皆様の意見の反映と水道への理解を深めていただくため、パブリック・コメントを実施して、市民の皆様のニーズに応えるよう努めます。</p> <p>出典) 浜松市上下水道部ウェブサイト（浜松市上下水道事業基本計画） http://www.city.hamamatsu.shizuoka.jp/admin/policy/suidou/index.htm</p>															
<p>静岡市水道部</p>	<p>(1) 情報提供の充実</p> <p>水道水の安全性、災害対策、水質データ、水道料金などについてお客様が必要とされる情報を積極的に提供していきます。</p> <p>「くらしと水」、「静岡市水道事業のあらまし」などの各種刊行物の充実、「水道週間街頭キャンペーン」、「安倍川フォーラム」などの各種イベントの充実や、上下水道モニター、市民ふれあい講座の活用、インターネットによるホームページの活用などに積極的に取り組んでいきます。</p> <div style="text-align: center;"> <p>イベントスケジュール</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>開催月</th> <th>内 容</th> <th>開催会場</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>6月上旬</td> <td>水道週間キャンペーン (静岡の水の伝説の配布)</td> <td>葵スクエア、 JR清水駅前など</td> </tr> <tr> <td>7月上旬</td> <td>安倍川フォーラム (川に親しむイベント、遊水など)</td> <td>安倍川牛妻スポーツ広場</td> </tr> <tr> <td>8月上旬</td> <td>上下水道フェア (クイズ、上下水道相談コーナーなど)</td> <td>葵スクエア</td> </tr> <tr> <td>3月下旬 ～4月上旬</td> <td>桜観賞会</td> <td>中町浄水場</td> </tr> </tbody> </table> </div> <div style="text-align: center;"> <p>主要事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 広報紙及び各種イベントの充実 </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="text-align: center;">  <p>上下水道フェア</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>桜観賞会</p> </div> </div> <p>(2) 広聴活動の充実</p> <p>市民の皆様が水道事業を十分理解していただき、その上で、さまざまな意見や要望を実現していくため、現在行っているモニター制度に加え、インターネットを活用した広聴活動に取り組んでいきます。</p> <div style="text-align: center;"> <p>主要事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ● インターネットを活用した広聴活動の充実 </div> <p>(3) 水道展示コーナーの設置</p> <p>親しまれる水道を目指し、また水道の仕組みや水の大切さについて理解を深めていただくために、施設の更新時に合わせて水道展示コーナーを設置していきます。</p> <div style="text-align: center;"> <p>主要事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 水道展示コーナーの設置 </div> <p>出典) 静岡市水道部ウェブサイト（静岡市水道事業基本構想・基本計画） http://www.city.shizuoka.jp/deps/suidosomu/basicplan.html</p>	開催月	内 容	開催会場	6月上旬	水道週間キャンペーン (静岡の水の伝説の配布)	葵スクエア、 JR清水駅前など	7月上旬	安倍川フォーラム (川に親しむイベント、遊水など)	安倍川牛妻スポーツ広場	8月上旬	上下水道フェア (クイズ、上下水道相談コーナーなど)	葵スクエア	3月下旬 ～4月上旬	桜観賞会	中町浄水場
開催月	内 容	開催会場														
6月上旬	水道週間キャンペーン (静岡の水の伝説の配布)	葵スクエア、 JR清水駅前など														
7月上旬	安倍川フォーラム (川に親しむイベント、遊水など)	安倍川牛妻スポーツ広場														
8月上旬	上下水道フェア (クイズ、上下水道相談コーナーなど)	葵スクエア														
3月下旬 ～4月上旬	桜観賞会	中町浄水場														

水道事業体	内容（広報活動）
<p>名古屋市上下水道局</p>	<div style="display: flex; flex-direction: column;"> <div style="display: flex; align-items: center; margin-bottom: 10px;"> <div style="writing-mode: vertical-rl; background-color: #0056b3; color: white; padding: 5px; font-weight: bold;">環境に関するコミュニケーション</div>  </div> <p style="margin-left: 20px;">上下流の交流として水源地における植樹や下草狩りなどの保全活動を実施するなど、幅広く環境意識の向上を図っています。</p> <div style="display: flex; align-items: center; margin-bottom: 10px;"> <div style="writing-mode: vertical-rl; background-color: #0056b3; color: white; padding: 5px; font-weight: bold;">上下水道ロハス</div> <div style="display: flex; gap: 10px;">   </div> </div> <p style="margin-left: 20px;">上下水道のイメージアップを図るための啓発活動として、水にかかる健やかで美しいライフスタイルを提案し、水の環を育んでいます。 血液循環と水循環の対比に焦点を当てて「油の使用量の少ない健康にも環境にもやさしいレシピ」を開発し、各種イベントで水道水の試飲やレシピの紹介を行っています。これらの取り組みを通じて、お客さまに健康増進を促しつつ下水管への油の流出を抑制し、ひいては水道水を直接飲む文化の育成や環境意識の向上に向けた啓発活動を行っています。</p> <div style="display: flex; align-items: center; margin-bottom: 10px;"> <div style="writing-mode: vertical-rl; background-color: #f9a825; color: white; padding: 5px; font-weight: bold;">同オリジナルカラフェ</div>  </div> <p style="margin-left: 20px;">平成19年度末に局オリジナルのカラフェ（水差し）を製作し、じゃ口からの水を直接飲む「じゃ口回帰」のPRに使用しています。 カラフェによるPRに切り替えることで、平成20年度からPR用ペットボトルの製造を縮小し、約4トンのCO₂排出量と約1トンのゴミを削減しています。</p> </div> <p>出典）名古屋市上下水道局ウェブサイト（環境報告書（平成19年度決算版）） http://www.water.city.nagoya.jp/intro/report/kankyoreport.html</p>
<p>豊田市上下水道局</p>	<p>C イベントの開催 お客様の水道に対する要望等に関するアンケート調査を、必要に応じて実施し、お客様のニーズに応じていきます。またアンケート結果は豊田市のホームページ上で公表します。</p> <p>b アンケート調査 年2回発行している広報誌「とよたの水道」の内容の充実を図ります。ペットボトル水「とよた水物語」をはじめ、積極的に豊田の水のおいしさ、水道水の良さをPRしていきます。</p> <p>c 水道のPR活動の充実 現在、水道週間に合わせた水道フェスタ、夏休みの親子水道探検隊などを実施しています。今後も、市民の皆様が参加し易く、PR効果の高いイベントを充実させ、豊田市の水道をPRしていきます。</p> <p>a 地域貢献の充実 出前講座や水道施設見学、災害時情報の提供などを行い、市民の皆様への身近な水道をめぐっていきます。</p> <p>出典）豊田市上下水道局ウェブサイト（豊田市水道ビジョン） http://www.city.toyota.aichi.jp/division_n/ca00/ca03/tanto/suidouvision/index.html</p>

水道事業体	内容（広報活動）
<p>京都市上下水道局</p>	<p>◆需要者（お客様）の視点での情報公開 水道事業者の立場からだけでなく、需要者の目線に立って、市民ニーズを反映した、わかりやすい情報公開を積極的に行っていく。そのためにも情報の内容、伝達方法、市民ニーズの把握方法などについて総合的に検討していく。</p> <p>◆疏水親水空間の形成と史跡整備 琵琶湖疏水沿線は市民の散策、憩いの場として親しまれている。都市における貴重な親水空間形成を意図した整備を進める。また、近代化遺産として史跡指定された第1疏水の立坑及び洞門、蹴上インクライン、南禅寺水路閣周辺の整備を進める。</p> <p>◆施設の公開及び見学施設の充実 現在、蹴上浄水場では場内にツツジとサツキが約7,000本植えられており、春の開花時には市民への公開を行っている。また浄水場などでは小学生の社会見学などを受け入れている。浄水場の公開を通じて、より親しまれる施設にするために、安全対策を含めた見学コースの整備を行う。 蹴上浄水場では更新事業に合わせて、わが国最初の急速ろ過池である第1ろ過池1池を復元し、形態保存することを検討する。その他、浄水場内に大人も子供も楽しみながら水道の歴史、これからの水道等について理解を深めてもらうコーナーの設置を検討する</p> <p>出典) 京都市上下水道局ウェブサイト（京都市水道マスタープラン） http://www.city.kyoto.lg.jp/suido/page/0000006214.html</p>
<p>京都府企業局</p>	<p>（6）水源保全活動の推進 水源水質の定期的な調査・監視、小学生の積極的な受け入れによる環境保全教育への積極的な関わりなどにより、水源環境保全の普及啓発に努めています。</p> <p>出典) 京都府企業局ウェブサイト http://www.pref.kyoto.jp/koei/kankyou_20.html</p>
<p>大阪市水道局</p>	<div style="border: 1px solid #ccc; padding: 10px;"> <div style="display: flex; justify-content: space-between; align-items: center;"> <div style="width: 60%;"> <p>水の流れツアー</p> <p>大阪市内の水の流れを1日で見学できるバスツアーで、上下水道の役割を認識していただくことを目的に、毎年、「水の週間」の期間中に実施しています。</p> </div> <div style="width: 30%; text-align: center;">  </div> </div> <div style="margin-top: 10px;"> <p>水道教室</p> <p>小学生をはじめ、広く市民の方々に高度浄水処理のしくみや環境保全の大切さについて理解を深めてもらうために、出張教室を実施しています。</p> </div> <div style="margin-top: 20px; border: 1px solid #00a0e3; padding: 10px;"> <div style="display: flex; align-items: center;">  <div style="margin-left: 10px;"> <p>水道記念館（水の散歩道）へ行こう！</p> <p>大阪市の水源である琵琶湖・淀川水系の自然と生き物や水道の歴史をわかりやすく紹介しています。ぜひご来館ください。</p> <p>入場無料</p> <p>所在地 東淀川区柴島1-3-1 TEL.06-6324-3191~2 休館日 月曜日（ただし月曜日が休日の場合は翌日） 年未年始（12月28日から1月4日） 開館時間 9時30分から16時30分（ただし入館は16時まで）</p> </div> </div> </div> </div> <p>出典) 大阪市水道局ウェブサイト（平成19年度版 環境報告書） http://www.city.osaka.jp/suido/b_guide/kankyo/houkokusyo.html</p>

水道事業体	内容（広報活動）
堺市上下水道局	<p>事業取組② イメージアップの推進</p> <p>災害備蓄用としてのボトル水の製造と販売推進とあわせて、「水道水はおいしい水」との理解を促進するために、ボトル水を利用して各種イベントに積極的に参加し、水道水のイメージアップを進めていきます。</p> <p>事業取組① お客さまへの情報提供の充実</p> <p>お客さまに水道を身近に感じていただくには、水道に関する情報をわかりやすく説明し、理解していただくことが第一歩であります。上下水道局ホームページ、上下水道局広報紙、堺市広報や出前講座の充実とともに表現などの工夫を行います。</p> <p>事業取組① お客さまの声を聴く機会の創出</p> <p>出前講座、つつじの一般開放など上下水道局のイベントに加え、区民まつりなどにも積極的に参画し、お客さまの声を聴く機会を増やしてまいります。</p> <p>事業取組② お客さまの声を反映させる仕組みづくり</p> <p>水道事業について理解していただき、今後の事業運営について、ご意見をいただくために、上下水道事業懇話会（仮称）を設置します。</p> <p>また、お客さまセンターや市民の声共有システムに寄せられた声、広聴業務の中での意見など、お客さまニーズを集約しながら、分類・分析し、事業運営に反映させる仕組みを作ります。</p> <p>事業取組① お客さまとのパートナーシップの推進</p> <p>「水道はお客さま自身の財産」という観点から、水道及び水道施設に関する取り扱いや関連知識を習得してもらい、震災時においては、あんしん給水栓の操作や応急給水に協力を得られるようパートナーシップの推進に取り組みます。</p> <p>出典) 堺市上下水道局ウェブサイト（堺市水道事業 中期経営計画） http://www.water.sakai.osaka.jp/arekore/cyukikeikaku.html</p>

水道事業体	内容（広報活動）
豊中市上下水道局	<p>▼様々な媒体を利用したわかりやすい情報提供 広報紙、インターネット*などさまざまな媒体により、災害対策や水質、環境問題など、使用者の知りたい情報や、料金負担や運営コスト、施策に対する理解を得る情報を、使用者が水道事業への興味を示し、また、経営評価を行うことができるように、客観的でわかりやすく積極的に提供していきます。</p> <p>▼使用者との対話の仕組みづくり 一方的な情報発信ではなく、CS調査*などとあわせた意識調査を行い、使用者ニーズの確な把握に努めるほか、インターネットなどを活用した双方向性のある使用者との対話のしくみを構築していきます。</p> <p>▼使用者の事業参画の推進 パブリックコメント*制度などの活用により、意思形成過程から、使用者の事業参画を推進し、使用者との情報の共有化、事業に対する透明性を確保するとともに、今後策定する計画や経営評価について、外部評価を受け、経営に反映させていきます。</p> <p>■啓発活動の充実 水道への関心を促すため、教育現場を利用した出前教室*を行っていますが、教育現場のみに限らず、蛇口の向う側*がどのようになっているのか、水道事業経営の仕組みなど、情報を発信するPR活動を展開していきます。</p> <p>■飲み水としての水道水のPR ミネラルウォーター*の消費が急増するなか、水道水への不安感がミネラルウォーターの消費へと短絡しないように、より一層の水質検査の信頼性と透明性の確保を図りながら、飲み水としての安全性についての情報を積極的にPRしていきます。</p> <p>(3) 節水型社会*への誘導 使用者に必要な水量を確保しつつ、水の有効利用を促進するため、漏水防止の徹底や水利用が環境に及ぼす影響などの広報啓発を行うとともに、水道水の浪費的な使用の抑制を図ることができる料金体系への変更も視野に、水を大切にす節水型社会へ誘導していくことに努めます。</p> <p>出典) 豊中市上下水道局ウェブサイト（豊中市水道事業長期基本計画） http://www.tcct.zaq.ne.jp/toyonaka_suidou/06_annai/index.htm</p>

水道事業体	内容（広報活動）
吹田市水道部	<p>4) 「(仮称)すいたウォーター」(ボトル水)の製造 高度浄水処理を行うなど安全で安心しておいしく飲める水道水の供給に努めていますが、「蛇口の水を直接に飲まない」という水道離れも指摘されています。そうした中で、水源保全や水循環を柱にした環境に配慮する都市のイメージアップを図るために「(仮称)すいたウォーター」(ボトル水)を製造し、吹田の水のPRに活用するとともに、災害用として備蓄します。</p> <p>(3) お客さまのニーズに合わせた質の高いサービスの提供</p> <p>1) 積極的な情報開示 お客さまとともに歩むために積極的な情報開示が不可欠です。説明責任を果たすことはもとより、ライフラインとしての命の水を、お客さま自らがコントロールするという理想に近づける上でも重要な課題です。「お客さまとともに」を部全体の取り組みにするためにプロジェクト組織を設け、職員の意識改革を進めます。</p> <p>① 水道に関する基本的な情報、知りたい情報の発信 ・ 全戸配布用パンフレットの作成（水道使用開始時にも活用） ・ ホームページの充実－事業の状況を積極的に明らかにしていく ・ 政策別広報（例：鉛製給水管使用者、受水槽設置者、災害対策など） ・ 指定工事店についての適切な情報提供</p> <p>② 公聴活動の展開 ・ 定期的なアンケート調査 ・ 水道モニターの今後の活動</p> <p>③ これまでの取り組みの一層の充実 ・ 水道週間における取り組みの見直し ・ 小学生の浄水所見学に加えて、小学校への出前講座 ・ 施設開放（津雲配水場でのつつじ公開）などを地域とともに ・ 各種イベントへの参加に多くの職員の関わりを</p> <p>出典) 吹田市水道部ウェブサイト（吹田市水道部中期経営計画） http://www.city.suita.osaka.jp/kakuka/suido/suido/index.htm</p>
高槻市水道部	<p>・ 市民への情報提供を積極的に行います。</p> <p>・ 情報提供の内容を類型化し、手段との組合せを体系化する作業の検討をします。</p> <p>・ 魅力ある広報紙とするため市民とともにつくる編集組織を検討します。</p> <p>・ 双方向コミュニケーション手段としてインターネットのホームページを開設します。</p> <p>・ 単独事業体では難しいテレビ等マスメディアを利用した広報の広域化に向けた働きかけをします。</p> <p>・ 水道事業理解促進のため学校教育の総合的学習と連携していきます。</p> <p>＝現行の広報広聴活動＝</p> <p>[広 報] ・ 水道広報紙の発行 ・ 水道週間行事や施設見学会などの催し物 ・ 各種パンフレットの発行 ・ ケーブルテレビ番組製作・放送</p> <p>[広 聴] ・ 水道モニター制度 ・ 市民アンケート（5年に1度） ・ 市民相談（水道週間）</p> <p>・ 健全な水循環のための国、府をはじめ環境対策関連の機関との連携を図りPRを進めます。</p> <p>出典) 高槻市水道部ウェブサイト（高槻市水道事業基本計画） http://www.city.takatsuki.osaka.jp/suido/fr-jigyo_keikaku.html</p>

水道事業体	内容（広報活動）
枚方市水道局	<p>（４）積極的な情報提供と水道水によるPR活動の推進 高度浄水処理を施し、良質で安全な水道水をお客さまに供給しているにも関わらず、まだまだ蛇口から直接飲用されないという声を聞くことは、広報・広聴活動が不足していることもひとつの原因にあり、良質で安全という情報をお客さまに伝える必要があります。</p> <p>最近、高度浄水処理水を用いた「利き水会」やペットボトル水の販売を通じ、本市の水道水の信頼性を広くお客さまにPRを始めたところです。この取り組みをさらに充実するため、水道水に親しんでいただける企画の検討を行うとともに、積極的に本市水道水の良さをお客さまにPRしていきます。また、広報・水道局ホームページを有効活用するとともに、独自の情報パンフレットの発行など、各家庭、事業所等に継続的に水道に関わる情報を発信し、お客さまとの間を身近にするきめ細かな水道事業活動をすすめます。</p> <p>さらに、お客さまの幅広い声をうかがうため、「出前講座」など水道に関し知識を深めていただく施策を行い、水道事業の一層のサービスに努めます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●お客さまに親しみのある水道事業をすすめるためには、水道事業に関心の高い市民のアイデアが必要であり、これまで実施してきたモニター制度を検証し、新たな形の市民参加制度を立ち上げ、協働による広報活動を展開します。 ●水道水の安全性に対する認識を深めていただくために、専門的技術を必要とせずに行える水質検査を市民参加により実施します。 <p>出典) 枚方市水道局ウェブサイト（枚方市水道ビジョン） http://www.city.hirakata.osaka.jp/freepage/gyousei/SUIDOU/work/bijyonsakutei.htm</p>
東大阪市上下水道局	<p><u>水の大切さについての啓発活動の主な取り組み</u> 上下水道モニター、出前教室、水道週間実施時等において水の大切さについての啓発活動を行いました。</p> <p>出典) 東大阪市上下水道局ウェブサイト http://www.suidou.city.higashiosaka.osaka.jp/topics/iso/index.html</p>